

天下富舞 自信の出来

ブランド柿 生産者ら知事に贈る



高級ブランド柿「天下富舞」を江崎禎英知事(右)に贈呈する加藤一美部長＝県庁

県産の高級ブランド柿「天下富舞」の生産者や全国農業協同組合連合会岐阜部(JA全農岐阜)の役員が、県庁に江崎禎英知事を訪ね、手塩にかけた天下富舞を贈った。

県園芸特産振興会果樹部会かき専門部の加藤一美部長(本巣市)は、酷暑や鳥獣害に悩まされながらも生産者の努力と工夫で例年通りの出来栄になったことを報告し、「今年もほつぺたが落ちるくらいおいしい柿に仕上がった」と語った。試食した江崎知事は「全体がちゃんと甘く、感動した」と笑顔を見せた。

天下富舞は県が開発した「ねおサイト」のうち一定基準を満たした柿で、戦国武将織田信長が掲げた「天下布武」にちなんで命名。中でも最高ランクの天下人は糖度25度以上、大きさ3Lサイズ以上で、1日の初競りでは史上最高値を更新す

る111万円(2個、税抜き)で競り落とされた。天下富舞の食べ頃は今週いっぱいまでという。(稲葉亮)